

第一回関東レベルアップ講習会議事録

1. 日 時 平成27年7月26日(日) 9:00~16:00
2. 会 場 相模原市立千木良小学校
3. 参加役員 統括 久高 健(関東ブロック競技副委員長)
講師 榎本 伸行(A級審判員)
加藤 重亮(A級審判員)
4. 参加者 35名

はじめに

・今年度より、中央研修会がなくなった事もあり、関東ブロックとして有意義に活動していきたいと考えます。
また、C級審判員の方も参加されていますので、
しっかりと学んでいって下さい。

加藤講師より

全国にいかれる方々は、こういう機会に「こうなると全国に行けるんだ」と思われるようなジャッジを今日は見せて下さい。
当日は最後までコートに立っていられる様に頑張って下さい。

- ・新ルールブックの改定箇所について
P24 コートマスター ①禁止用具等
P29 不完全となったチーム ④そのチームは... 以降
P31 2) 第706条④の状態と... 変更

- P56 アドバンテージの写真追加
- P58 チーム編成 2) 追加
- P60 コート作成 3) 追加
- P78 プレイの規定 当てられたプレイヤーはアウトにならない
(言葉が変わっている)
- P84 2) 3) 全て追加
- P85 オーバーライン アドバンテージの解除を必ず行う事
- P88 ホールディング アドバンテージの解除を必ず行う事
- P90 ...したがって...以降 3条件から下、留意点全て追加
- P92 インターフェア 3) 文章が変わって、*が増えている
- P93 アウトプレイ 分かりやすい文章に変わった
- P94 アウトプレイ 言葉が変わって、解除が入っている
- P94 イリーガルスロー 注1①少し変わっています
注3「ファール」と書かれていた所が
「イリーガルスロー」に変わった
- P104 2) ③文章が変わっています
- P117 オフィシャルタイムアウトの...
- P118 ファール発生...
- P118 主審・副審コートに正対 以上、丸々追加

P90. 91 ダブルタッチ

*主審のアウトコールとは? 「ピッ、〇番アウト」

*瞬時に出来なかつた何らかの事態とは?

・即、アウトの確認が取れなかつた

・番号の確認が出来なかつた

・連続したアウト・線審からのタイム要求 等々

*主審のアウトコールが認識されていないという事を前提とした
上でのファール。

技量が未熟な主審がアウトコールをしたが気付かずに投げてしまった。

目が合つてからボールを置いた等の事例があった場合、

(明らかにダブルタッチという場合) どう対処するか

*タイムをかけて協議する事が大切。そこを見逃してしまう事の方が
悪い。一度見逃してしまつたら、その大会中は取れない。と
考えた方がいい。

朝の申し送り、監督会議等でも申し合わせる。

文章的には取れるファールも、審判によっては取る取らないがある。

一瞬の行為をどう取れるか。

足が動いた等々..より、反射的に動いてしまつた場合については
ファールを取る必要はないのでは...

ルールの意味合い→恶意をもつて行ったかどうか

その意図がない場合にはそれぞれの主観になつてしまつるので、

今日はそこを統一(基準を決める)したい。

大会において、それぞれのコートで違いがないように。

*各県ではどうしているか

ルールブック・テキストブックに書いてある事については

その通りに行いましょう。という話をしている。

同じ基準を持ってジャッジしていきましょう。という話(群馬)

ダブルタッチ等に関しては話をしていない(山梨)

年4回のレベルアップを行っている。

確実なファールをきっちり取る。という勉強を行っているが、

あまり細かく設定してしまうと、経験の浅い人は逆に取れなくなってしまうのではないか。

指導をするなら、レベルに合わせた指導でいいのではないか(神奈川)

*見極めの線引きはどこか

きちんとしたアウトコールが出来なかった場合、流してもいいのか。

コールをしていなければ確定はしていない。

番号のコールはしていないが確実なダブルタッチ。

・プレイヤーに伝わっていなければファールは取らない(山梨)

・近々の大会では、二人出てしまったアウトプレイ、

アウトコールが伝わらずにボールに觸りしてしまったダブルタッチ、

コールを伝え切れなかった審判の責任として、善意の判断で行った。

チーム関係者にも伝えた(埼玉)

・紛らわしい行為があった場合、見える=見られる場合がある。

予選では取らないが伝える事はする(栃木)

*関東ブロック統一の判断

アウトコールが遅れた場合

その後にプレイヤーが条件を満たしている。

かつ、ボールを置く行為が出来ていればダブルタッチは取らない。

ダブルタッチらしき事があった場合、必ず各コートで話してみる事。

副審はしっかり見る間が取れるので、フォローが出来るように。

何かあった場合、榎本さん・加藤さんに報告をあげる。

榎本講師より

関東統一事項として

*二人出でしまった場合のアウトプレイは取ります。

注・各県での大会等で申し合わせてもらう事は可。

*質疑応答

・ダブルパス・ダブルタッチの判断がつかない

ボールを受け渡したのかどうか。また、外→外の場合 アタックコースに入っているかどうか。

・オフィシャルタイムアウト

アウトの見逃し、何回かバスが流れてしまってからのタイム要求
どこまで戻すのか。

タイム要求で止めるしかない。そこでボールデッドになったので、
そこまで戻るのみ。

競技の際、○番のアウト、ボールは○番、バスはいくつ。

そこまで伝えてあげる事。CMもしっかり見ておく。

・確実なヘッドアタック。アシストした場合、どう説明？

主審がどう認識しているか。頭部に当たった時点でボールデッド。

アシストは関係ない。ヘッドアタックの文言で良い。

・ジャンプボールの際の主審の位置

中央はどこなのか？足が中央？手の先が中央？

確認します。

*関東ブロック統一事項は、あくまでも関東ブロックのもの。

全国では通用しない。

作成者 神奈川県協会 吉添 真砂美